

古書で紐解く近現代史セミナー第32回  
**番町とともに歩んだ塙保己一**  
～『群書類従』を編纂した大國学者の足跡～

日比谷図書文化館では、12月9日(日)に古書で紐解く近現代史セミナー第32回「番町とともに歩んだ 塙保己一～『群書類従』を編纂した大國学者の足跡～」を開催します。

1819(文政2)に『群書類従』を刊行したことで知られる 国学者・塙保己一(1764-1821)は、表六番町(現在の千代田区三番町)に「和学講談所」を設立しました。ここでは、1868(慶応4)年に廃止されるまで国典の教授や出版事業が行われていました。今回の講座では、「和学講談所」を中心に、塙保己一の生涯と国学者としての事績を紹介します。(協力：公益社団法人温故学会 / 塙保己一物語劇化実行委員会)

**講師**

齊藤 幸一(公益社団法人温故学会代表理事)

荒井 一夫(総検校塙保己一先生遺徳顕彰会事業部委員)、根岸 久(脚本家)

**開催概要**

- 日時：2018年12月9日(日) 14:00～15:30(13:30開場)
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名(事前申込順、定員に達し次第締切)
- 参加費：1,000円(千代田区民・学生500円 ※住所が確認できるもの、または学生所をお持ちください。)
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話(03-3502-3340)、来館(1階受付)いずれかにて、  
①講座名、②お名前(ふりがな)、③電話番号をご連絡ください。

**関連展示**

**内田嘉吉が所有した『群書類従』—日本における書誌学のはじまり—**

塙保己一の事業の紹介と古代から江戸初期まで史書・文学作品を集め、日本における書誌学のはじまりともいえる一大叢書『群書類従』をエピソードと共に展示しています。

- 会期：開催中～12月28日(金) \*休館日 11月19日(月)、12月17日(月)
- 開室時間：平日 10:00～20:00、土曜 10:00～18:00、日曜・祝日 10:00～16:00
- 会場：4階特別研究室 ○ 入場無料

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341

ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/